

指1本でもモニターを上下できる軽さにこだわりました

限られた時間の中でスムーズなセッティングを。
 オートシステムは長年、提供してまいりましたモニター懸垂装置の操作性をさらにアップデートさせ、より使いやすくしました。
 様々な臨床シーンに応じて、モニターをセッティングできるので、ワークスペースを確保します。
 モニターの大型化や多彩なアレンジが主流の中で、スムーズな操作性を目指しました。

天井固定式

AS-MTF-FE

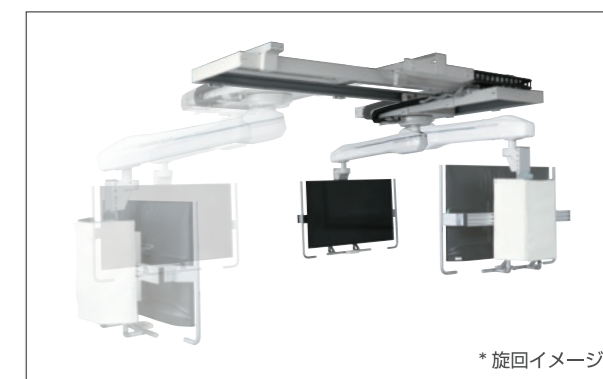
Photo Type: AS-MTF-FEMM



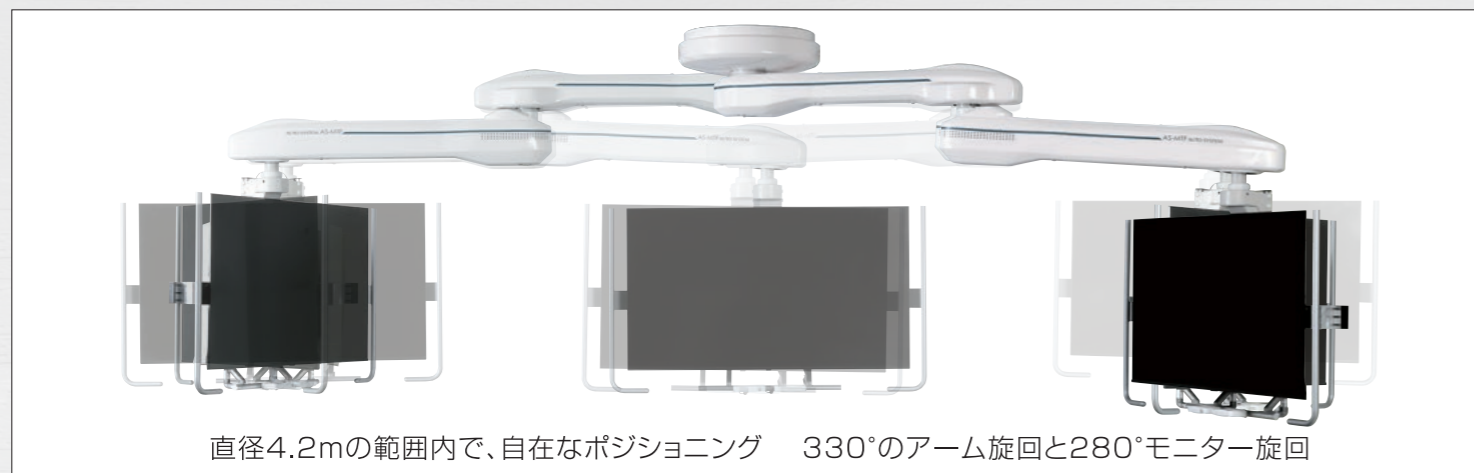
2方向レール式

AS-MTF-W

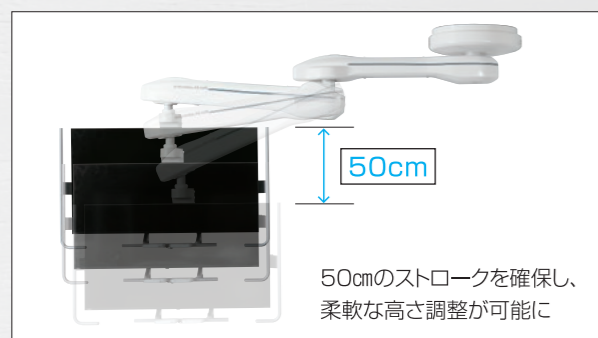
Photo Type: AS-MTF-WMM
Option: ケーブルキャリア



[Function I]



[Function II]



[Design]



[Operation]



[Option]

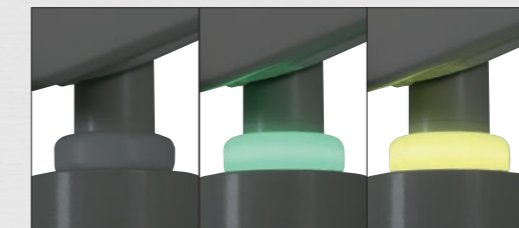
防護板・無影灯組み合わせ対応



防護板・無影灯を組み合わせることで、用途に応じた最適なセットアップが実現し、より柔軟な運用が可能になります。

*組み合わせ方法について、詳しくはご相談ください。
**防護板:製造販売元/クラレレーディング株式会社 品目届出番号 27B3X00309XA0002
**無影灯:製造販売元/山田医療照明株式会社 品目届出番号 11B2X10036000012

ステータスビュー(AS-MTF-SV)



X線システム電源オフ時 X線システム電源オン時 X線照射時

X線システムからの信号によりLEDを点灯します。広い視野角度を持っているので、検査・治療中にどのポジションからでも容易に確認できます。

■ X線システム本体との信号形態により接続できない場合があります。

[W-Type Only Option]

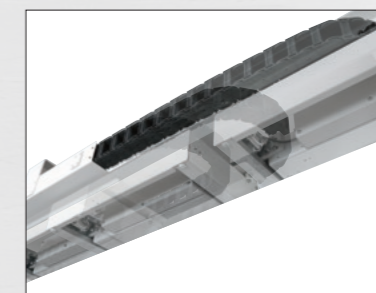
◎サイドクリップ (AS-MTF-SG)



モニターの側面に配置された操作用グリップです。モニターを回転させる際にグリップを握ることで、目的のポジションへ確実にセッティングできます。
*写真は大型モニター用

- ◎既設ボルト対応
- ◎移動ベース(キャリッジユニット)

◎ケーブルキャリア (AS-MTF-CC)



チェーン状の可動体にケーブルを収納し、機器の移動に伴うケーブルのねじれや引っ張りといったストレスを軽減します。また、標準のカーテン方式に比べ、天井下の空間がすっきりとした印象になり、撮影室内の視認性を妨げません。

- ◎レール延長(左右動・前後動)
- ◎インターロックスイッチ

01

多彩なバリエーション

型式の見方

AS-MTF-①②③ - モニター総台数(*1)

モニター段数(*1)

W=2方向レール式

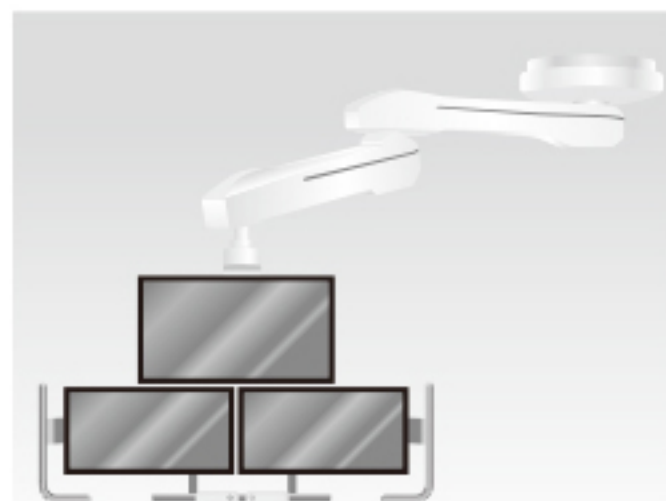
FE=天井固定式

(*1)大画面モニター搭載時、
②③項はMMとなります。

AS-MTF-FEMM



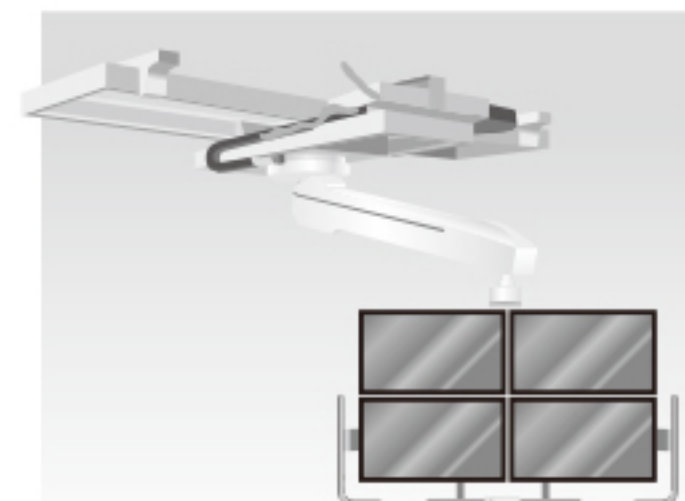
AS-MTF-FE23



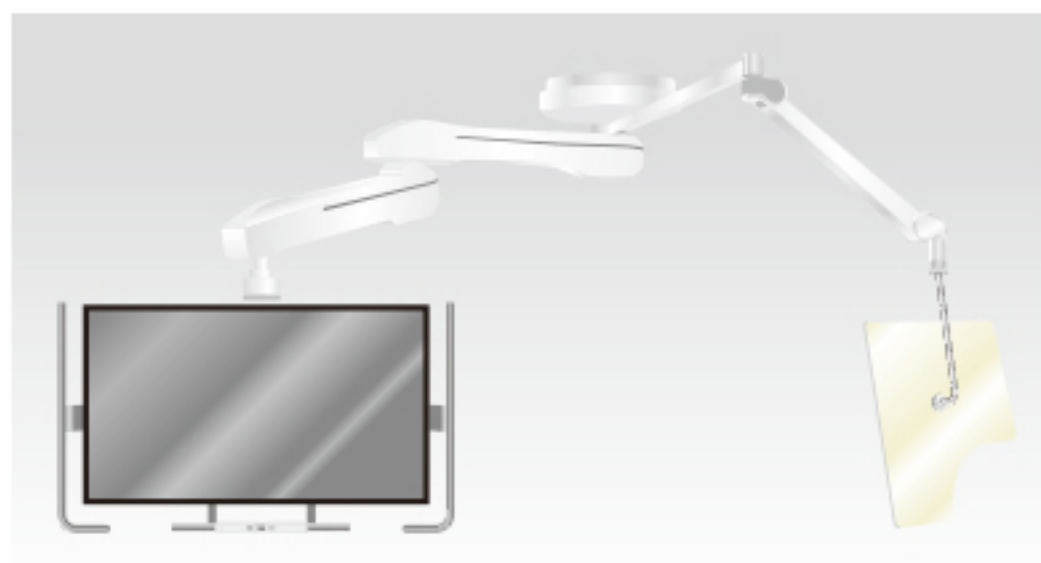
AS-MTF-WMM



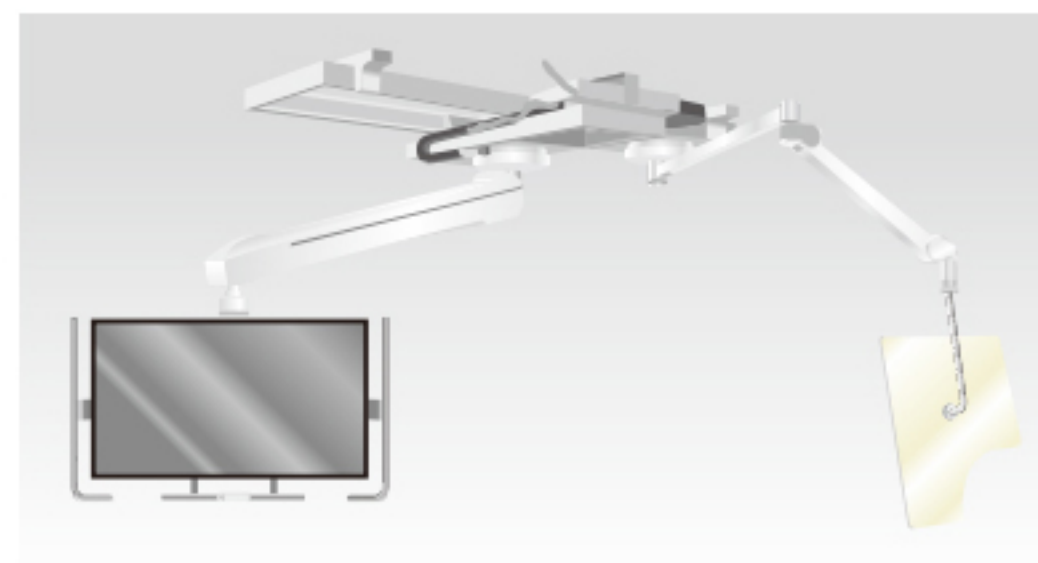
AS-MTF-W24



AS-MTF-FEMM + 防護板



AS-MTF-WMM + 防護板



基本性能

		AS-MTF-W	AS-MTF-FE	
基本仕様	方式	2方向レール式	天井固定式	
	モニター上下動	500mm	500mm	
	モニター旋回	280°	280°	
	搭載モニター総質量	40kg未満	40kg未満	
	左右動(長手動)	2,100mm	—	
	前後動(短手動)	800mm	—	
	アーム回転半径	コントロールアーム	1,100mm	1,100mm
		エクステンションアーム	—	1,000mm
	アーム旋回角度	コントロールアーム	330°	330°
		エクステンションアーム	—	330°
ケーブル配線処理	アーム内部	アーム内部		
標準装備	ワンタッチグリップ	○	○	
	アクセサリカバー	○	○	
	ティルティング機構	○	○	
オプション	防護版・無影灯 組み合わせ	○	○ (防護板のみ)	
	ステータスビュー(AS-MTN-SV)	○	○	
	ケーブルキャリア(AS-MTN-CC)	○	—	
	サイドグリップ(AS-MTN-SG)	○	標準装備	
	レール延長	○	—	
	インターロックスイッチ	○	—	

*仕様は改良の為、変更する場合があります。